

令和2年度

「運営に関する計画」  
(中間評価)

大阪市立市岡東中学校

令和2年10月

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

- 全国学力・学習状況調査、チャレンジテストは改善してきているところであるが、まだまだ低い得点になっているのが本校の特徴であり、授業は静かに展開されているものの学力的に厳しい生徒が集中できていないところが見受けられる。この生徒の学力を保障することが本校の学力向上への一番の近道であることを教職員共通の理解と今後の課題としてまとめている。
- ほとんどの生徒は、規律のある学校生活を送っているが、学校の清掃が行き届いていないと思っている生徒、そして清掃活動を積極的に行っている生徒の割合がまだまだポイントの改善が望めるところである。これが本校の生活指導上の課題であると考えている。

**中期目標****【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】**

- 令和 2 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 100%にする。
- 令和 2 年度の校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 75%以上にする。
- 令和 2 年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を平成 29 年度末の校内調査より減少させる。
- 令和 2 年度末の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合を平成 29 年度末の校内調査より減少させる。
- 令和 2 年度末の校内調査における「学校での生活が楽しい」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 75%以上にする。

**【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】**

- 令和 3 年度の中学校チャレンジテストにおける対府平均比を、平成 28 年度より向上させる。(標準化得点とは、各年度の調査の本市の平均正答数が、それぞれ 100 となるよう標準化した得点のこと)
- 令和 3 年度の中学校チャレンジテストにおける正答率 4 割以下の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成 28 年度より 3 ポイント減少させる。
- 令和 3 年度の中学校チャレンジテストにおける正答率 7 割以上の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成 28 年度より 3 ポイント増加させる。
- 令和 2 年度の校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、平成 28 年度より増加させる。
- 令和 3 年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題であるシャトルラン、50m 走、立ち幅とびの平均の記録を、平成 28 年度より 3 ポイント向上させる。
- 学力の基礎となる読解力を向上させるため、読書活動を推進し、図書室を週 8 回以上開館する。
- 令和 3 年度末の校内調査における「授業の内容がよく理解できる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 75%以上にする。
- 令和 2 年度末の校内調査における「家庭学習を習慣的に行っている」の項目について、「当てはまっている(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 75%以上にする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

### 【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

#### 全市共通目標

- 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。
- 校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を80%以上にする。
- 年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を前年度より減少させる。
- 年度末の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合を前年度より減少させる。

#### 学校園の年度目標

- 校内調査において、「学校の清掃が行き届いている」の項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を80%以上にする。
- 校内調査において、「学校をきれいに保つために積極的に清掃活動に参加している」の項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を80%以上にする。

### 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

#### 全市共通目標

- 中学生チャレンジテストにおける対府平均比を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の7割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント減少させる。
- 中学生チャレンジテストにおける得点が府平均を2割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント増加させる。
- 校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。
- 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である50m走、立ち幅とびの平均の記録を、前年度より向上させる。

#### 学校園の年度目標

- 校内調査において、「自分は毎日授業に集中することができている」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
- 校内調査において、「授業の内容を理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

**【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】**

全市共通目標

学校園の年度目標

**【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】**

全市共通目標

学校園の年度目標

## 大阪府立市岡東中学校 令和元年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</b></p> <p><b>全市共通目標</b></p> <p>○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95% 以上にする。</p> <p>○校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を 80%以上にする。</p> <p>○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を前年度より減少させる。</p> <p>○年度末の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合を前年度より減少させる。</p> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <p>○校内調査において、「学校の清掃が行き届いている」の項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を 80%以上にする。</p> <p>○校内調査において、「学校をきれいに保つために積極的に清掃活動に参加している」の項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を 80%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【施策 道徳教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活のさまざまな場面を通じて、人間尊重の精神を培う。</li> <li>・各学年とも、道徳の教科書を積極的に活用し、実践を記録する。</li> <li>・1年に一度、道徳の公開授業を行う。</li> </ul> <p>指標 1年に一度、道徳の公開授業を行う。</p>	
<p><b>取組内容②【施策 特別支援教育】</b></p> <p>個に応じた指導・支援のあり方を工夫する。</p> <p>指標 学期に一度、全体研修会を実施する。</p>	
<p><b>取組内容③【施策 基本的な生活習慣の確立】</b></p> <p>時間励行・挨拶の習慣付け、正しい言葉遣い、正しい服装の指導をおこなう。</p> <p>指標 学校アンケートで、服装や時間を守るなどのルールを守っていると答える生徒の割合を 90%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容④【施策 規範意識の育成】</b></p> <p>校則と集団生活でのマナーを習得させる。</p> <p>指標 学校アンケートで、学校の決まりを守っていると答える生徒の割合を 90%以上にする。</p>	
<p><b>取組内容⑤【施策 生活指導上の課題への対応（生徒理解）】</b></p> <p>家庭訪問、教育相談を中心に、生徒個々の実態を把握し、生徒理解を深める。</p> <p>指標 学校アンケートで、困ったときに相談できる先生がいると答える生徒の割合を 1回目より 2回目で向上させる。</p>	
<p><b>取組内容⑥【施策 生活指導上の課題への対応（不登校問題）】</b></p>	

<p>スクールカウンセラーと連携し、当該生徒個々の実態に応じた対策を講じる。</p> <p>指標 不登校傾向にある生徒に寄り添い、保護者との連携を深める。</p>	
<p>取組内容⑦【施策 安全教育】</p> <p>地震、津波、火災等を想定した避難訓練を実施する。</p> <p>指標 避難訓練を年間2回実施する。</p>	
<p>取組内容⑧【施策 健康な生活習慣】</p> <p>保健委員会活動や保健指導を通し、生徒の健康意識を高める。</p> <p>指標 自己の健康課題に向き合えるように促し健康意識を高め、検診後の受診勧告の未受診率を減少させる。</p>	
<p>取組内容⑨【施策 性教育】</p> <p>年間指導計画の元、各学年の現状に沿った指導を実施する。</p> <p>指標 各学年で1回性教育を実施する。</p>	
<p>取組内容⑩【施策 環境整備】</p> <p>整美委員会活動や、定期的な点検により、校内美化の意識を高める。</p> <p>指標 アンケートで学校の清掃が行き届いていると答える生徒の割合を85%以上とする。</p>	
<p>取組内容⑪【施策 研修計画】</p> <p>全体研修を計画し、全職員が参加できる体制をつくる。</p> <p>指標 生徒の安心安全にかかわる研修会を年間1回実施する。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p><b>全市共通目標</b></p>	
<p><b>学校園の年度目標</b></p> <p>①パワーポイントなどICTを積極的に活用して授業に取り組んでいる。また振り返りの時間を設けることで生徒自身に学んだことを再確認させることができている。公開授業は12月におこなう。</p> <p>②情報交換は職員会議等で行っている。全体研修会はコロナの影響で変更し2学期に行う。</p> <p>③登校時、校内で挨拶ができ、時間を守り学校生活が送れるよう、今後も継続させていく。</p> <p>④服装の指導を徹底し、規範意識を高める指導を継続する。</p> <p>⑤生徒観察に努め、個々の実態に応じた指導を継続する。</p> <p>⑥スクールカウンセラーや関係諸機関とも連携を図りながら対応を進めていく。</p> <p>⑦1学期に実施できなかったため、2学期・3学期に実施する。</p> <p>⑧歯科検診は今後実施予定であるが、未受診率は確実に減少してきている。今後も受診勧告を継続していく。</p> <p>⑨3年生は11月に港区保健センターから保健師が来校し「性感染症」の講話を予定している。</p> <p>1. 2年生についてはDVD等を用いて実施予定である。</p> <p>⑩校内美化意識向上のため、11月に美化週間を実施予定である。</p> <p>⑪AED研修を6月に計画していたが、コロナの影響で12月に変更して実施予定。</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

## 大阪府立市岡東中学校 令和元年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</b></p> <p><b>全市共通目標</b></p> <p>○中学生チャレンジテストにおける対府平均比を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</p> <p>○中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の7割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント減少させる。</p> <p>○中学生チャレンジテストにおける得点が府平均を2割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント増加させる。</p> <p>○校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。</p> <p>○令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である50m走、立ち幅とびの平均の記録を、前年度より向上させる。</p> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <p>○校内調査において、「自分は毎日授業に集中することができている」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。</p> <p>○校内調査において、「授業の内容を理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策 よくわかる授業の実施】</p> <p>教科の特性を活かし、よくわかる授業を積極的に行う。</p> <p>指標 学校アンケートで授業の内容が理解できていると答える生徒の割合を1回目より2回目を向上させる。</p>	
<p>取組内容②【施策 授業展開の工夫】</p> <p>主体的、対話的で深い学びができるようICT機器を活用するなど、生徒が主体的に学習する授業を展開する。</p> <p>指標 学校アンケートで自分は毎日授業に集中することができていると答える生徒の割合を1回目より2回目を向上させる。</p>	
<p>取組内容③【施策 授業研究】</p> <p>年間を通して、校内研究授業（研究討議を含む）を行い、授業力の向上に取り組む。</p> <p>指標 年間を通じ、校内研究授業を1人1回実施する。</p>	

<p>取組内容④【施策 特別活動】 さまざまな体験学習や鑑賞などを実施し、豊かな感性を育てる</p>	
<p>指標 アンケートで行事は楽しみであると答える生徒の割合を80%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑤【施策 食育】食生活の見直しや自己管理ができるよう、食育通信の発行や食育キャンペーンの実施により、食生活への関心を高めさせる。</p>	
<p>指標 好き嫌いなくバランスの取れた食事ができるよう、給食の残食率減少を促す。</p>	
<p>取組内容⑥【施策 図書館の活性化】 学校図書館の活性化を図り、読書活動を推進する。</p>	
<p>指標 図書館の開館を週8回以上行う。</p>	
<p>取組内容⑦【施策 地域人材の活用】 学校元気アップ事業を活用し、自主学習会を実施する。</p>	
<p>指標 定期テスト前や放課後、長期休業中自主学習会で、平均週2回以上実施する。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p><b>全市共通目標</b></p>	
<p><b>学校園の年度目標</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各教科にて ICT 機器の活用や小テスト、実技テスト、振り返りシート等による理解を深める取り組みを実施している。</li> <li>② ICT 機器の S ドライブを生徒が活用できるよう各教科で振り返りやポイントの再確認ができる環境を整備している。</li> <li>③ 今年度に関しては授業時数確保の観点より、一斉の研究授業及び研究討議の時間を削減している。しかし個別での研究授業は行い、フリー参観形式での研究授業を実施する予定である。</li> <li>④ コロナの影響で芸術鑑賞など中止した取り組みもあるが、出来得る範囲で各取り組みを実施できるように検討中である。</li> <li>⑤ コロナの影響で多人数を集めて指導することが困難であるため、できる範囲内での取り組みを実施できるよう検討中である。</li> <li>⑥ コロナの影響で回数は減少しているが、各学年週一回の昼休みと、補助員の方が来られる火曜日を開館している。</li> <li>⑦ コロナの影響で回数は減少しているが、できる範囲で自主学習会を実施している。</li> </ol>	
<p>次年度への改善点</p>	